

決済動向

— 平成8年5月 —

(平成8年7月10日)

1. 日本銀行における決済関連計数

5月の日銀当座預金受払（受払合計、1営業日平均）は、件数ベースでは3.0万件（前年比 $\Delta 4.1\%$ ）、金額ベースでは313.0兆円（同 $\Delta 4.4\%$ ）となった。金額の内訳をみると、当座預金振替等は293.3兆円（前年比 $\Delta 4.2\%$ ）、民間の集中決済制度に係る資金決済は13.9兆円（同 $\Delta 9.2\%$ ）となった。

5月の国債の決済件数・金額をみると、登録国債の移転登録（片道ベース、月中合計）は、件数ベースで5.9万件（前年比 $+25.7\%$ ）、金額ベースで146.8兆円（同 $+17.2\%$ ）となった。また、日本銀行における振込国債の口座振替（片道ベース、月中合計）は、件数ベースで3.9万件（前年比 $\Delta 0.6\%$ ）、金額ベースで208.0兆円（同 $+7.9\%$ ）となった。

5月の国庫金取扱高（受払合計、1営業日平均）は、件数ベースで53.1万件（前年比 $\Delta 2.3\%$ ）、金額ベースで5.8兆円（同 $+14.8\%$ ）となった。

5月の日本銀行における銀行券受払高（月中合計）は受入高9.1兆円（前年比 $+3.5\%$ ）、支払高6.7兆円（同 $+5.5\%$ ）となった。

2. 民間決済システム関連計数

民間決済システムにおける取扱金額・件数をみると、5月の手形交換高（東京手形交換所、片道ベース、1営業日平均）は、枚数ベースでは43.0万枚（前年比 $\Delta 14.3\%$ ）、金額ベースでは5.2兆円（同 $\Delta 12.2\%$ ）となった。

5月の全銀システム取扱高（片道ベース、1営業日平均）は、件数ベースでは383.4万件（前年比 $+0.4\%$ ）、金額ベースでは8.4兆円（同 $\Delta 3.9\%$ ）となった。

5月の外為円決済交換高（片道ベース、1営業日平均）は、件数ベースでは4.0万件（前年比 $+12.2\%$ ）、金額ベースでは33.5兆円（同 $+24.6\%$ ）となった。

3. その他

5月の東京金融先物市場の取引数量（円短期金利先物、片道ベース、1営業日平均）は14.3万契約（前年比 $\Delta 8.9\%$ ）、月末の建玉数量は152.1万契約（同 $+12.6\%$ ）となった。

4月のSWIFT総送信件数（本邦分、月中合計）は224.9万件（前年比 $+12.4\%$ ）となった。

(信用機構局)